

DAIKEN見積システム:D-SKET(ディースケット)

住活協:Bee-Connect システム向け見積CSVファイル出力について

D-SKETで作成した見積明細データについて、住活協（一般社団法人全国住宅産業地域活性化協議会）提供の「ビー・コネクト」システムへ取り込むための機能として、D-SKET標準の「見積CSVエクスポート」機能とは別に、「Bタイプ見積CSVエクスポート」機能が2016年10月より追加されます。

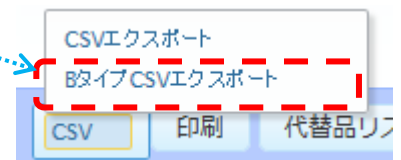
以下、その「Bタイプ見積CSVエクスポート」機能について、操作方法などを説明します。
D-SKETそのものの操作等については、D-SKETのマニュアル等を参照ください。

D-SKETでの「Bタイプ見積CSVエクスポート」操作手順

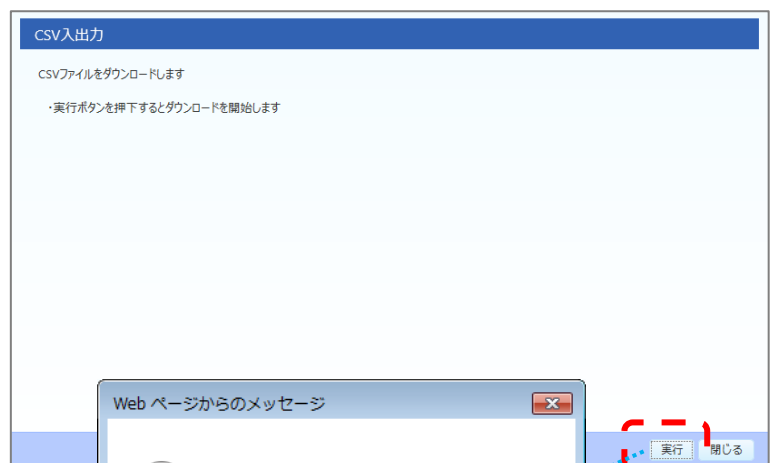
1. 見積CSVデータを取り出したい見積を検索し、物件・見積一覧より、その見積を選択して見積表題画面とします（右図のような画面）。
見積書の作成・修正などを行った場合は、一旦見積の登録を行ってから、この画面で操作できます。



2. 画面左下にある「csv」ボタンの上にマウスカursorを載せると、右のようにメニューが表示されますので、ここで、BタイプCSVエクスポートの方を選択ください。
(CSVエクスポート は、D-SKET標準の見積CSVファイルの出力です)



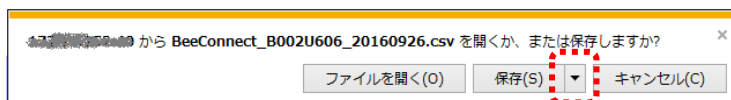
3. CSV入出力画面が表示されますので、右下の「実行」ボタンをクリックしてください。



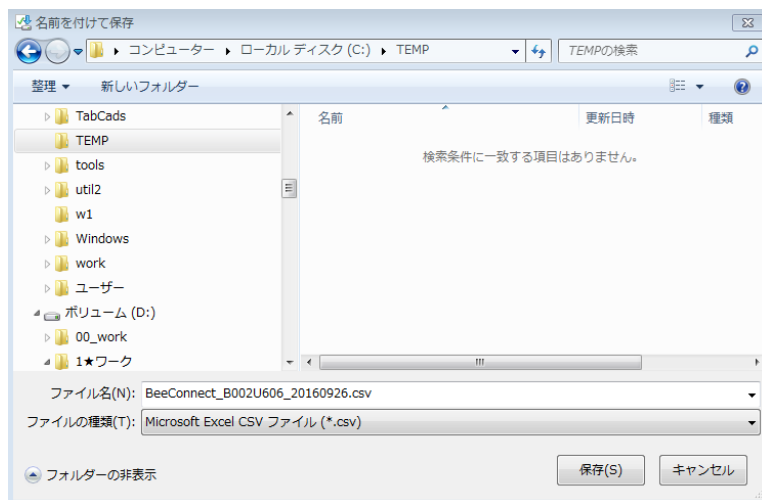
4. 確認メッセージが表示されますので、「OK」をクリックすると処理が行われます。



5. しばらくすると、保存のメッセージが表示されますので、データをパソコンに保存ください。

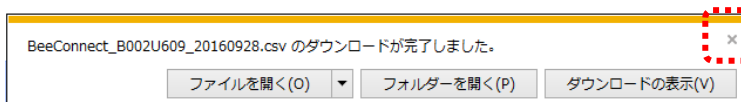


- 保存先やファイル名を指定する場合は、ボタン右の [▼] をクリックし、名前をつけて保存 を選択すると、指定して保存できます。
- ファイル名は初期値として、BeeConnect_見積番号_日付.csv となっていますが、右の画面で変更できません。
- CSVファイルの形式を崩さないためには、ファイルを開く は使用しないで下さい。EXCELで開いてしまうと、その後、CSVファイルとして保存してもデータ内容が崩れる場合があります。



6. 保存処理が終了すると、ダウンロード完了メッセージが表示されます。

- メッセージは右肩の X で閉じ、CSV 入出力のダイアログも右下の「閉じる」で閉じてください。
- D-SKE Tはそのまま継続使用でき、通常の操作で終了も出来ます。



以上の操作でパソコンに保存したCSVファイルについて、ビー・コネクトシステムで取り込んだ際には、その内容などよく確認の上でご使用ください。

以上